

強靱な経営確立し安定供給責務果たす

3つの改革、を軸として

Q. JXTGエネルギー発足に際しての抱負を

A. 経営統合に伴い、我が国における石油製品の約半分を担う石油会社が発足した。安定供給を通じて皆様の暮らしを支えるという社会的責任が非常に大きい会社の社長として、その重責を痛感している。

一方、外部環境は引き続き厳しく、内需は年率で約2%の減少が見込まれ、海外ではアジアを中心に競争力のあるプラントが新設・増設され、国際競争も激しくなる。原油価格もどう動くかはわからないが、乱高下による収益圧迫は今後も起こることが予想される。こうした状況に左右されない強靱な経営基盤を早く構築することで、今後も中長期にわたって安定供給を維持し続けていくことが可能となる。全身全霊、誠心誠意、取り組んでいきたい。

Q. 初年度の優先課題は

A. 経営統合を成す大きなチャンスと捉えている。スピーディーに抜本的な事業の構造改革を推進していく。今回の統合は「変革」がキーワードだ。安定供給を継続するために3つの大きな事業構造改革を進める。

第1は「製油所・製造所の統合を含めた最適ネットワークの構築・強化」。1年以内にプランを策定し、可能な限り早期に着手したい。

第2に「製油所・製造所の安全・安定操業」。旧JXエネルギー・旧東燃ゼネラル石油両社の全製油所・製造所に横断を通ずる操業管理システム(ERP)の構築。両社のシステムを合わせるのではなく、全く新しいERPを導入して業務改革を進め、徹底的な合理化・効率化を図る。

この3つを1年では困難だと思うが、早期に実現したい。また、統合にあたって掲げた1千億円のシナジー効果を上げるべく、中期3ヵ年計画にしっかりと織り込む。

仕切政策含め早期一本化

Q. 製油所の競争力を強化するための取り組みは

A. まずは供給体制の整備、製油所の最適ネットワークを構築する。一方、安定供給を考慮すると精製能力に余裕を持つ必要がある。その中で稼働率を上げるためには、輸出インフラの増強が必要だ。省エネ等でコストを削減するとともに、統合によって抜本的に固定費を削減し、輸出により稼働率を高めることで競争力を強化していく。

Q. 仕切り政策などの一本化について

A. ブランドは併存するが、JXTGエネルギーとしてのブランド戦略を早期に決定しなければならない。また、ブランドが別でも、販売政策がバラバラというわけにはいかない。物理的に難しい問題もあるが、「仕切政策」を含めて早期に一本化することが望ましい。「仕切政策」はわかりやすく、透明性があり、公平・公正であることが必要だ。JXTGエネルギーは、JXエネルギーでも東燃ゼネラル石油でもない。JXTGエネルギーとして、新しいものをつくることを心がけていく。

Q. SS戦略について

A. 両社の典型的なSSは、JXエネルギーはDr. Driveを中心としたトータルカーケアサービス、東燃ゼネラル石油は量販型セルフでセブンイレブンやドトールコーヒー併設など効率的な量販型だ。JXTGエネルギーとしては、SSタイプの品揃えが増え、特約店・代理店の要望や立地などによって、どちらでも選択いただけるようにしていきたい。一方で、カードやPOSなどの体系は全く違うので、これを統一していくには時間がかかるだろう。カードについては、相互乗り入れを早期に行い、将来的には一本化したい。

工ネ多角化と海外展開推進

Q. 次世代事業の育成に向けた戦略は

A. 「国内エネルギーの多角化」と「海外展開」を進めていく。国内で我々の強みを生かすことができるのはエネルギーの多角化だ。電気、ガス、長期的にみれば水素により総合エネルギー企業化を進めていく。他方、石油製品の需要は減少するが、海外はアジアを中心に石油製品需要はさらに伸びることを踏まえると、海外展開が必要だ。

いま、足がかりがあるのはJXエネルギーが出資したベトナムのペトロリメックス。我々の知見を通じて同社の事業価値を高めるほか、協業できることがないか検討している。このプロジェクトをなんとしても成功させたい。加えて、製油所の共同建設も検討を始めており、5月を目途に事前の事業可能性検証を終え、そのまま進めようなら詳細な検証に入る。また、マレーシアではペトロナスのLNG事業に参画し、販売支援も行っている。さらに、東燃ゼネラル石油はオーストラリアでの燃料供給事業があるので、しっかり検討して進めていきたい。

このほか、潤滑油では全世界に拠点で29ヵ所ある。カーメーカーのOEM中心でスタートしたが、自社ブランド品の販売も一層強化したい。そのためにはブランドおよびチャネルの構築が

必要なので、着実に進めていきたい。

その他のアジア諸国でも機会があれば事業展開していきたいが、リテール販売については、独力ではなかなか難しく、各国の国営企業と提携する必要がある。

Q. 電力事業について

A. 「販売」「電源確保」という2つの課題がある。販売面では、当初はインターネット経由が多かったが、想定していたよりも対面販売が重要であることがわかり、販売促進やPR方法の見直しを進め、その効果が徐々に上がってきている。販売を想定通りに行わなければ電源確保の意味が薄れるので、販売力を高める、あるいは、より効果的な提携先と組んでいくことが大事だ。メリットをご理解いただければ、契約は確実に増える。対面販売に強みを持つ家電量販店のノジマやKDDIと提携しているが、SSについても研修などを通じて電気を売る体制を整えることで、大きな販売チャネルになると改めて期待している。電源確保については、JXエネルギー・東燃ゼネラル石油それぞれの計画があるので、コスト競争力の高い電源を確保できるよう優先順位をつけて進める。

また、家庭用電力のブランドについては、「ENEOSでんき」と「myでんき」が当面併存する。

Q. ガス小売りが全面自由化されたが

A. 電力小売りと違い、インフラと保安体制を整えなければならない。ガス小売りに参入するかどうかはまだ決めていないが、ガス・電気・ガソリンをセット販売できるのは我々だけなので、前向きに検討したい。保安体制という点では、特にLPG事業を展開されている特約店・代理店にお力添えいただけると思う。参入する場合は、他のガス事業者との提携も選択肢のひとつだ。



JXTGエネルギー 杉森 務社長インタビュー

Q. SS防災力の強化について、効率化と異なる観点が必要ではないか

A. 災害対応・SS過疎対策は、効率化で済まされる問題ではない。JXエネルギーとしても震災対応SSの整備を進めてきた。また、SS過疎問題は石油連盟、全石連、地方自治体、経産省などと検討を始めている。

繁栄へ精販が手を携えて

Q. 特約店・代理店・販売店にメッセージを

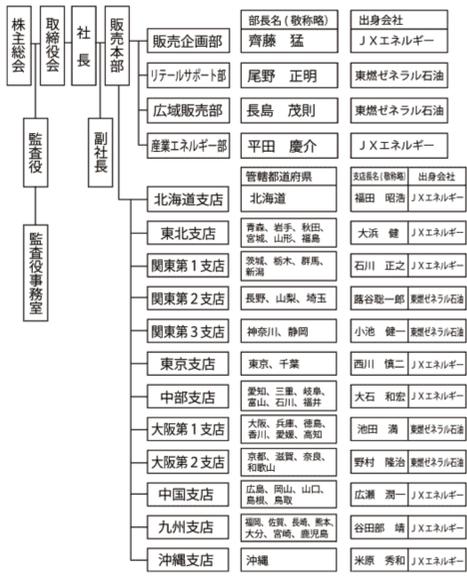
A. JXTGエネルギーは約1万4千SSを擁し、国内石油製品需要の半分を担うなど社会的責任が非常に重くなる。この経営統合が皆さんにとってもプラスにならないければ意味がない。できる限り早期に事業構造改革を行うとともに、透明で公平・公正な仕切り・販売政策を一本化することで、必ずやこの統合をプラスにしたい。

また、将来の需給状況やマーケットの見通しを踏まえた供給体制を整備し、キチンとした売り方をすることにより、お互いが適正なマージンを得て、ともに繁栄していきたい。ぜひ一緒に改革を進めたい。そのために、いままで以上に対話を心がけ、お互いの信頼関係を一層高めていきたい。

J X T G エ ネ ル ギ ー 特 集

<p>丸山株式会社</p> <p>代表取締役 佐藤 義信</p> <p>仙台市青葉区二丁目二番六号 TEL:011-271-0800</p>	<p>カメイ株式会社</p> <p>代表取締役 亀井 文行</p> <p>仙台市青葉区国分町三丁目二八 電話:011-264-6111</p>	<p>株式会社タムラ</p> <p>代表取締役 田村 博文</p> <p>青森県むつ市松山町一四四五 TEL:0175-211-1111 FAX:0175-211-2711</p>	<p>株式会社ヒシサン</p> <p>代表取締役 岩崎 祥治</p> <p>北海道根室市本町四一四三 TEL:0153-211-1111 FAX:0153-211-9611</p>	<p>YSヤマシヨウ株式会社</p> <p>代表取締役 高橋 勝坦</p> <p>帯広市西一南三丁目一〇番地二 TEL:0155-211-1111 FAX:0155-211-2711</p>	<p>旭川石油株式会社</p> <p>代表取締役 神内 宏幸</p> <p>旭川市四条通一六丁目一〇号 TEL:0166-211-1111 FAX:0166-211-2711</p>	<p>札幌河辺石油株式会社</p> <p>代表取締役 河辺 善一</p> <p>札幌市白石区中本五丁目一〇番五号 TEL:011-860-6111</p>
<p>株式会社男鹿興業社</p> <p>代表取締役 國安 法伸</p> <p>秋田県秋田市新堀馬木町一番九八号 TEL:0188-819-0511 FAX:0188-819-8816</p>	<p>宇田川株式会社</p> <p>代表取締役 宇田川 雅明</p> <p>茨城県取手市新町一丁目二番一三 TEL:029-211-1111 FAX:029-211-2711</p>	<p>株式会社ウエタケ</p> <p>代表取締役 瀧澤 資介</p> <p>栃木県那須塩原市本町七番五号 電話:0876-211-1111 FAX:0876-211-2711</p>	<p>群馬自動車燃料販売株式会社</p> <p>代表取締役 小野里 克巳</p> <p>群馬県高崎市末広町四番五番地 電話:0273-211-1111 FAX:0273-211-2711</p>	<p>中村石油株式会社</p> <p>代表取締役 中村 伸</p> <p>新潟県柏崎市鏡町一五 TEL:0257-211-1111 FAX:0257-211-2711</p>	<p>ヤマリヨ一株式会社</p> <p>代表取締役 金山 知裕</p> <p>山形市流通センター一丁目六番一五 TEL:023-211-1111 FAX:023-211-2711</p>	<p>株式会社太洋石油店</p> <p>社取締役 安井 信英</p> <p>秋田県雄物川市大久保橋上九一三三 TEL:0187-733-3511 FAX:0187-733-3811</p>
<p>関正樹商事株式会社</p> <p>代表取締役 関正 樹</p> <p>茨城県つくば市二の宮一丁目一三 TEL:029-860-5151</p>	<p>武蔵石油株式会社</p> <p>代表取締役 宍戸 大三</p> <p>東京都国分寺市南町一四一 TEL:041-311-1111 FAX:041-311-2711</p>	<p>株式会社松勇</p> <p>代表取締役 松下 庄一</p> <p>東京都中央区八重洲二丁目一四 TEL:03-5511-1111 FAX:03-5511-2711</p>	<p>中外石油株式会社</p> <p>代表取締役 柳原 道郎</p> <p>東京都千代田区六番町二二 TEL:03-5611-1111 FAX:03-5611-2711</p>	<p>川端石油株式会社</p> <p>代表取締役 川端 定則</p> <p>東京都板橋区南前町三二二一 TEL:03-3494-5081 FAX:03-3494-6841</p>	<p>株式会社荒木</p> <p>代表取締役 荒木 敬一</p> <p>東京都港区南麻布二丁目一九 電話:03-3454-0011 FAX:03-3454-0011</p>	<p>関東菱油株式会社</p> <p>代表取締役 原口 秀明</p> <p>埼玉県浦川市寿一丁目一三 電話:0487-211-1111 FAX:0487-211-2711</p>
<p>三愛石油株式会社</p> <p>代表取締役 金田 準</p> <p>東京都品川区東大井五丁目一五 TEL:03-3547-1111 FAX:03-3547-2711</p>	<p>伊藤忠エネクス株式会社</p> <p>代表取締役 岡田 賢二</p> <p>東京都港区虎ノ門一丁目一〇 TEL:03-3557-1111 FAX:03-3557-2711</p>	<p>株式会社 松勇</p> <p>代表取締役 松下 庄一</p> <p>東京都中央区八重洲二丁目一四 TEL:03-5511-1111 FAX:03-5511-2711</p>	<p>川端石油株式会社</p> <p>代表取締役 川端 定則</p> <p>東京都板橋区南前町三二二一 TEL:03-3494-5081 FAX:03-3494-6841</p>	<p>株式会社 荒木</p> <p>代表取締役 荒木 敬一</p> <p>東京都港区南麻布二丁目一九 電話:03-3454-0011 FAX:03-3454-0011</p>	<p>関東菱油株式会社</p> <p>代表取締役 原口 秀明</p> <p>埼玉県浦川市寿一丁目一三 電話:0487-211-1111 FAX:0487-211-2711</p>	

JXTGエネルギー販売部門組織図一覧



JXTGホールディングス

代表取締役社長 武藤 潤氏



- List of career highlights for Jun Muto, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

代表取締役社長 内田幸雄氏



- List of career highlights for Yukio Uchida, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

代表取締役社長 木村 康氏



- List of career highlights for Yasuaki Kimura, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

JXTGエネルギー

代表取締役社長 廣瀬隆史氏



- List of career highlights for Takashi Hirose, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

代表取締役社長 杉森 務氏



- List of career highlights for Takanori Sugimori, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 石川正之氏



- List of career highlights for Masayuki Ishikawa, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 谷部靖氏



- List of career highlights for Yasuhisa Tani, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 齊藤 猛氏



- List of career highlights for Mutsu Saito, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 平田慶介氏



- List of career highlights for Keisuke Hirahata, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 大浜 健氏



- List of career highlights for Ken Ohtsuka, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 池田 満氏



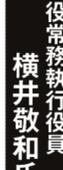
- List of career highlights for Mitsuru Ikeda, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

執行役員 小池健一氏



- List of career highlights for Kenichi Koike, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

取締役常務執行役員 横井敬和氏



- List of career highlights for Keiwa Yokoi, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

取締役常務執行役員 花谷 清氏



- List of career highlights for Kiyohiko Hanaya, including roles at Zeon Energy and JXTG Energy.

新生JXTGグループ 役員一覧

JXTG エネルギー 特集

ナガシマ株式会社 代表取締役 長島 康郎

株式会社シブヤエネックス 代表取締役 澁谷 彰樹

相模石油株式会社 代表取締役 小泉 光一郎

株式会社木所 代表取締役 木所 章

株式会社アセント 代表取締役 堀内 資公

三菱商事エネルギー株式会社 代表取締役 鎌倉 上

丸紅エネルギー株式会社 代表取締役 竹下 鉄弥

株式会社土川油店 代表取締役 土川 保夫

大森石油株式会社 オーモリニッセキ株式会社 代表取締役 大森 輝英

太田商事株式会社 代表取締役 太田 啓一

株式会社宇佐美鉱油 代表取締役 宇佐美 三郎

巻田油業株式会社 代表取締役 巻田 達央

株式会社遠州日石 代表取締役 鈴木 裕司

株式会社豊商会 代表取締役 後藤 元信

三崎石油株式会社 代表取締役 加藤 貴之

HITACHI Inspire the Next 美しき進化。水素社会の明日へ、細部まで徹底的に磨きました。

両社の概要 (2016年3月31日現在)

Table comparing JX Holdings and JX Nippon Oil & Energy. Columns include Name, Location, Representative, Business, Capital, etc.

(注1) 東燃ゼネラルの「(13) 大株主および持株比率」は2016年6月30日時点のデータです。

JXホールディングス株式会社および東燃ゼネラル石油株式会社の事業概要

Summary of business operations for JX Holdings and JX Nippon Oil & Energy, including production capacity and sales volume.

最近3年間の経営成績および財政状態

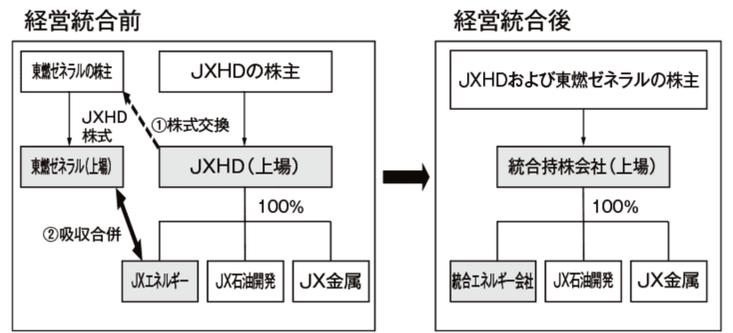
Financial performance table for JX Holdings and JX Nippon Oil & Energy from 2014 to 2016.

新旧比較

JXTG 統合前の実勢・業績

経営統合後の状況 (統合持株会社および統合エネルギー会社の概要)

Overview of the integrated holding company and energy company, including name, location, and business details.



Overview of the integrated energy company, including name, location, and business details.

Grid of company profiles for various member companies, including names, representatives, and contact information.

Advertisement for IYASAKA 3.6ton truck testing equipment, highlighting features like '市場最強スペック' and 'アライメント簡易診断ソフト'.

Advertisement for JXTG Energy, featuring the slogan 'JXTG エネルギー 特集' and listing member companies.



TATSUNO RESPONSIBILITY

TATSUNO
In Innovation, In Reliable Services



数々の経験と共に受け継がれる責任感。
私たちは危険物施設の点検やメンテナンスを通じて
安全と安心を提供しています。
タツノはこれからも皆様に信頼される
企業であり続けられるよう努力を重ねてまいります。

株式会社 タツノ 本社 / 〒108-8520 東京都港区三田三丁目2番6号 <http://www.tatsuno.co.jp/> ☎ 050-9000-0567 (営業本部営業部)

最新 New Model Carwash MIYABI **種** みやび
ドライブスルー洗車機

洗浄力UP! ランクUP!!

最新コーティングの仕上がりに満足し、洗車ポイントカードでリピートを促す。
目指したのは洗車による生涯顧客の創造です。

業界初 バディカードシステム搭載!
洗車でポイントが貯まる! 新洗車会員!!

- プロンズ会員価格
- 指定のポイントが貯まる! バディカードに
- シルバー会員価格
- 指定のポイントが貯まる! ゴールドカードに
- ゴールド会員価格

使えば使うほどお得に洗車ができる新システムで洗車生涯顧客を創造する!

ブラシの優しさが確認されました。
「サイフレックスブラシII」は第三者公的機関にて洗浄試験を行い、その優しさが確認されました。

※バディカードシステムはオプションです。

エクスプレスウォッシュ専用 ドライブスルー洗車機

Express Wash HBS-EM型

余裕の**処理能力**が
ドライバーを満足させる!

今セルフ洗車の歴史が動く!

これまでの1WAY機では、スピード性は単なる処理能力というメリットしかありませんでした。
「HBS-EM」はシャンプー洗車だけでなくコーティング洗車の工程も短縮した事で大幅に付加価値洗車の処理スピードが向上しました。

1分の壁を切る高品質スピード洗車

コース別動作比較	
○シャンプー	0.5 往復 59秒
○ワックス	
○泡ジェットコーティング	1.5 往復 2分11秒
高品質ガラス系コーティング洗車	
○泡ジェットガラスコート	2.5 往復 3分23秒

※速度設定を最速で計測

Beauty ビューテ株式会社 **機械遺産認定の信頼と洗車機累計販売台数世界 NO.1 の実績** SINCE 1965 名古屋市中区本郷町2番地 TEL 052-692-2101(大代表) **ビューテ** 検索 <http://www.beauty.gr.jp> **Network of the Beauty** 北海道支店 仙台支店 上信越支店 埼玉支店 東京支店 千葉支店 東海支店 北陸支店 大阪支店 広島支店 福岡支店 南九州支店

TMC TOMINAGA MFG CO.

人へ。社会へ。未来へ。

～安心・安全をトータルサポート～

緊急災害時用燃料油ポンプ

- 定こぎ式なので大量給油もスムーズ、ラクラク!
- 緊急車両への給油
- 暖房用灯油の注油
- A重油にも対応

洗練された高性能「シンプル&スタイリッシュ」

AceMulti

- 視野角の広い高精度表示器
- 超軽量・抗菌ノズル
- 消費電力を抑えた省エネ設計

ワンランク上の「機能×デザイン」

LongAce

- 音声ガイダンス機能
- ダウンフロー機能
- 大型表示カウンター
- 超軽量・抗菌ノズル

「NEXT DESIGN + NEXT FUNCTION」

Silkyline

- AQUATECT(水検知)機能
- ECOストップ機能
- シングルランプで給油状況表示
- 過量検知機能

<http://www.kyoto-tmc.co.jp> 「住民拠点SS整備補助事業」対象製品

年	JXグループのあゆみ
1888	日本石油を新潟県刈羽郡石地に設立、初代社長内藤久寛
1899	日本石油、新潟県大津村に柏崎製油所を開設、本社を柏崎に移転
1905	久原房之助、茨城県日立市の日立鉱山(旧赤沢銅山)を買収、操業開始
1912	久原鉱業を大阪市北区中之島に設立、初代社長久原房之助
1914	日本石油、本社を東京・丸の内に移転
1916	久原鉱業、大分県大分市に佐賀製油所を開設
1919	日本石油、わが国初のガソリンスタンドを東京駅前開設
1921	日本石油、宝田石油を合併
1928	久原鉱業、日本産業に改称
1929	日本産業、鉱山・製鉄部門を分離・独立し、日本鉱業設立
1931	三菱石油設立
1933	興亜石油設立
1941	日本石油、小倉石油を合併
1942	日本石油、東国石油を合併
1945	興亜石油、山口県玖珂郡に麻里布製油所を開設
1951	日本石油、カルテックス社と折半出資で日本石油精製設立
1955	日本石油瓦斯設立 日本石油化学設立
1956	日本石油精製、北海道室蘭市に室蘭製油所を開設
1960	日本石油加工設立 九州石油設立
1961	三菱石油、岡山県倉敷市に水島製油所を開設 日本石油、岡山県倉敷市に水島製油所を開設
1964	日本石油精製、神奈川県横浜市に根岸製油所を開設 九州石油、大分県大分市に大分製油所を開設
1965	日本産業、アジア石油、東亜石油と、共同石油を設立
1967	日本石油、日本石油基礎を設立 日本石油、日本石油を設立 鹿島石油設立
1968	東北石油設立 日本産業、丸善石油・大協石油とアパタ石油を設立
1971	興亜石油、大阪府高石市に大阪製油所を開設 東北石油、宮城県仙台市に仙台製油所を開設
1973	三菱石油、沖縄石油基地を設立
1979	日本産業、東亜共石の経営を譲受し、知多石油を発足
1984	日本石油と三菱石油が業務提携
1992	日鉱金属設立 日本産業と共同石油の合併により日鉱共石が発足
1993	日鉱共石、ジャパンエナジーに改称
1996	日本石油、カルテックス社保有の日本石油精製全株を取得
1999	日本石油と三菱石油の合併により日石三菱が発足 ジャパンエナジー、鹿島石油を子会社化
2001	日石三菱、新SSブランド「ENEOS」を使用開始
2002	日石三菱精製、興亜石油、東北石油が合併し、新日本石油精製発足 日石三菱、新日本石油に改称 ジャパンエナジー、日鉱金属と共同持株会社新日鉱ホールディングスを設立
2003	新日鉱ホールディングス、石油事業を中心とする部門を新設分割し、ジャパンエナジーを設立
2005	新日本石油、新日本石油ガスを合併
2006	新日本石油とジャパンエナジーが業務提携 新日本石油、新日本石油加工を合併
2008	新日本石油、新日本石油化学を合併 新日本石油、九州石油を合併
2009	新日本石油、日本石油を完全子会社化
2010	新日本石油と新日鉱ホールディングスの経営統合により、JXホールディングス、JX日鉱日石エネルギーが発足 JX日鉱日石エネルギー、中国石油天然ガス集団会社と合併で大阪国際石油精製を設立
2014	室蘭製油所の石化工場に伴い室蘭製造所に改称
2015	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会ゴールドパートナーに決定 八戸および鶴岡にINGターミナルが運転開始 JXホールディングスと東燃ゼネラル石油が経営統合に関する覚書締結 JX日鉱日石エネルギー「JXエネルギー」に改称 家庭用電力「ENEOSでんき」を販売開始
2016	



カルテックスマークの登場 (1950年ごろ)



ソコニーSS (1928年京都駅前)

JXTGグループ の軌跡



経営統合の軌跡を振り返る



ENEOSの水素ST併設型SS



EMGのエクプレス型SS

年	東燃ゼネラルグループのあゆみ
1893	ソコニー(スタンダード・オイル・カンパニー・オブ・ニューヨーク)とヴァキューム・オイルが横浜に日本支社を開設
1903	ソコニー日本支社が代理店の組織化を始める
1928	ソコニー、初の本格的サービスステーションを東京・大森に開所
1931	ソコニー・ヴァキューム・オイルが合併し、ソコニー・ヴァキューム・オイル設立
1932	ソコニー・ヴァキューム日本支社が設立
1933	ソコニー・ヴァキュームとスタンダード・オイル・ニュージャージーがスタンダード・ヴァキューム・オイル(スタンヴァック)設立
1934	スタンヴァック日本支社が設立
1939	日本の石油会社8社の共同出資で東亜燃料工業(東燃)設立
1941	東燃、和歌山工場操業開始
1942	スタンヴァック日本支社が閉鎖
1947	財閥解散で、三井物産燃料部が独立し、ゼネラル物産設立
1949	スタンヴァック日本支社が営業再開。スタンヴァックが東燃株式の51%を取得 東燃、ゼネラル石油株式(50%)をスタンヴァック(エッソ・スタンダード石油が継承)に譲渡 スタンヴァック解体で、モービル石油とエッソ・スタンダード石油が設立 三井物産100%出資で三井物産石油販売(後に三井石油)が設立
1961	東燃、川崎工場完成 東燃株式の25%ずつをエッソ・スタンダード・イースタンとモービル・ペトロリアム・カンパニーが取得
1962	東燃、川崎工場完成 東燃株式の25%ずつをエッソ・スタンダード・イースタンとモービル・ペトロリアム・カンパニーが取得
1963	モービル、三井グループが折半出資で極東石油工業を設立
1965	ゼネラル物産、堺製油所竣工
1967	ゼネラル物産はゼネラル石油に、ゼネラル石油はゼネラル石油精製に社名変更
1968	極東石油工業、千葉製油所操業開始
1972	エッソ・スタンダード(沖縄)が西原製油所竣工 エッソ・スタンダード(沖縄)が南西石油に社名変更 ゼネラル石油、住友化学と25%ずつ南西石油に資本参加 東燃、キグナス石油へ50%資本参加
1977	モービル、100%化学合成油「Mobil 1」を発売
1979	エッソイースタン、ゼネラル石油の発行済株式の49%を取得
1981	極東石油工業、三井物産の保有株式(持株比率37%)を三井物産石油に譲渡
1982	エッソ・スタンダード石油、エッソ石油に社名変更
1996	モービル石油が親会社モービル・ペトロリアムより極東石油工業の株式取得
1997	エクソン、ゼネラル石油への出資比率を50.1%に引き上げる
1999	米国エクソン・モービル・コーポレーション発足 エッソ石油とゼネラル石油がサービス相互提供契約(MSA)を締結
2000	東燃とゼネラル石油が合併し、東燃ゼネラル石油が発足 エッソ石油とモービル石油が有限会社化
2002	エッソ石油有限会社、モービル石油有限会社、エクソンモービルマーケティング有限会社、エクソンモービルビジネスサービス有限会社を統合し、エクソンモービル有限会社を設立 東燃ゼネラル石油、販売部門・管理部門をエクソンモービル有限会社に業務委託 エッソ、モービル、ゼネラルの共通給油清算ツール「スピードパス」導入
2003	エクソンモービル有限会社、セブン-イレブン・ジャパンと業務提携契約を締結
2004	東燃ゼネラル石油、キグナス石油の全株式を三菱石油に譲渡
2008	東燃ゼネラル石油、南西石油の全株式をペトロプラスに売却
2012	東燃ゼネラル石油、同社株50.5%保有するエクソンモービル有限会社の持分99%を買収し子会社化。米国エクソン・モービルの出資比率は22%へ低下 エクソンモービル有限会社、EMGマーケティング合同会社に変更
2014	東燃ゼネラル石油、三井物産より三井石油の全株式を買収。三井石油と極東石油工業を子会社化 三井石油、MOGマーケティング合同会社に名称変更
2015	東燃ゼネラル石油、極東石油工業を吸収合併
2017	東燃ゼネラル石油、EMGマーケティング合同会社を吸収合併

J X T G エ ネ ル ギ ー 特 集



「お客様の安全はSSを守る！」

を理念に、お客様との信頼関係を構築し、油外収益向上に繋がる各種研修システムをご提供します。



イービストレード株式会社

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町2-2-22 興信ビル
TEL.03-3518-6101 FAX.03-6368-6842
URL:<http://www.cla-ss.com>

国内初 独占導入 SST2-スプレーアップ登場!!



いままでのSSTのすべての性能を備え、あっという間に終わる高耐久SSTライニングです。

あなたにとって不要だった長期間の工事は、SSTライニング2にとっても不要です。
地下タンク内面の下地処理は、微細なサビも落とすサンドブラスト。
使用する樹脂は、最も高耐久な強化エポキシ樹脂。
施工方法は、目を見張るほどのスピードで吹き付けるスプレーアップ。
しかも、低価格で型破りな長期保証。つまり、早くて、安く、安心です。



お問い合わせは
0120-571-526 テクノネット株式会社
〒463-0805 愛知県名古屋守山区青山台711
<http://www.techno-nets.co.jp> TEL.(052)799-5701 FAX.(052)799-5703

漏えい検知はSKK

改正消防法適合品

磁歪式デジタル・スーパービジョン SKK

DSV X-1

国内実績No.1

高精度液面計
DIGITAL SUPERVISION®

- タンク内の水を素早く検知!
- 漏えい等による液面の微小な変化を検知!
- 専門業者によるタンク液相部の漏えい点検が不要!

資源エネルギー庁による設置補助対象製品

統計学的在庫管理分析 SIRA

100%の安全はありえない

統計学的在庫管理分析「SIRA」は、地下貯蔵タンクや各種地下埋設配管や計量機本体などからの漏えい、タンクへの入水、計量機による過給油、燃料の盗難などをローコストで早期に発見するための強力な支援ツールです。

- 当社製高精度液面計と最先端SIRAテクノロジーの融合により、漏えいのデュアルチェックを実現!
さらにスピーディーで、かつ飛躍的に向上した検知精度による二重の安全と安心を提供!
- 3年(または1年)毎に必要であった圧力検査などによる消防法で定められた漏れ点検(定期点検)が不要!
- 高額な初期投資や設備投資が不要!



昭和機器工業株式会社
営業本部/〒152-0002 東京都目黒区目黒本町2丁目9-5 TEL.03-3716-5777(代表) FAX.03-3716-2384
本社/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33-32 TEL.092-431-5131(代表) FAX.092-431-3851

東京支店/TEL.03-3716-2391 大宮営業所/TEL.048-663-9775 大阪支店/TEL.06-6399-0515 青森営業所/TEL.017-735-5222 金沢営業所/TEL.076-292-1612 広島営業所/TEL.082-237-9231 松山営業所/TEL.089-958-9261 鹿児島営業所/TEL.099-252-5861 大宮工場/TEL.048-663-9775 福岡工場/TEL.092-431-2398
横浜営業所/TEL.045-301-9557 名古屋支店/TEL.052-411-7782 札幌営業所/TEL.011-812-9528 仙台営業所/TEL.022-239-6626 岡山営業所/TEL.086-243-3255 高松営業所/TEL.087-834-7555 福岡支店/TEL.092-431-1000 沖縄営業所/TEL.098-878-6068 太宰府工場/TEL.092-933-1775

Keep Ecology, Save Energy®
地球環境エコロジー・テクノロジー-ENSK

<http://www.showa-kiki.co.jp>



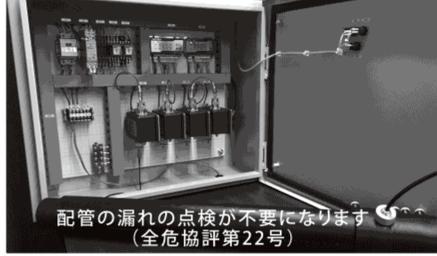
ピンポイントで漏洩検知

樹脂配管



保証期間 30年
① 一重配管
② 二重殻配管

漏洩検知装置付き樹脂二重殻配管



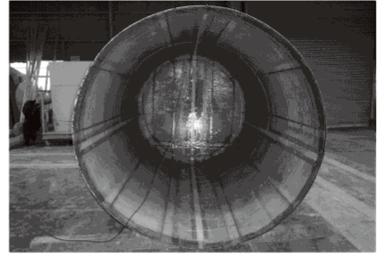
配管の漏れの点検が不要になります
(全危協評第22号)

特許 第4421711号 特許出願番号 2014-176033
実用新案 第3183085号 特許出願番号 2015-115624
実用新案 第3195379号 特許出願番号 2014-235598



漏洩箇所が
ピンポイントでわかります

鋼製タンク内面FRP二重殻構造



特許出願番号 2012-256961
実用新案 第3196696号

環境づくりのトータルプランナー 株式会社サンフロイント

東京都文京区本郷1丁目20番3号
E-mail: info@sanfreund.co.jp

電話: 03-3818-7868
Fax: 03-3818-7846

NEW ドライブスルー I-TEX APPLIS

洗車機

同時デビュー
I-TEX VIER
ドライブスルー洗車機
フィーア [XS-703]

MK

全方位進化。車形認識、安全性、洗浄性、乾燥性。全てのカテゴリーに新機能搭載。

高精度な車形認識システムから始まる、ドライブスルー洗車の新たなステージ。全てに進化した洗車性能で、革新的な安全性と美しさを実現します。

スラントスキャンSP 進化した画像解析システム搭載 [NEW] [NEW]	チルトサイドブラシ ブラシを傾けて最適圧洗浄 [NEW] [NEW]	プレート式下部洗浄システム 業界最多の噴射数で圧倒的圧力 [NEW] [NEW]	無段階可変サイドノズル 最適位置から効率的にブロー [NEW] [NEW]	トップノズル 車形の再読み込みとセンサーで安全強化 [NEW] [NEW]
---	--	--	---	---

エムケー精工株式会社 〒389-1313 長野県上水内郡信濃町古間1618 TEL.026 (255) 6011(代) http://www.mkseiko.co.jp

2つの事業で高収益SSを創造!

SUPER AUCTION

スーパーオークション

SS車販ビジネスの成功をサポートプログラムと戦略システムで強みにバックアップ

- オークションダイレクトシステムが実現する良質車の低価格販売
- 販売車両の調達～買取車両の処分
- 各種販売促進策とスキルアップ研修等

相乗効果の高い車両売買と鍍金塗装

どんな時代にも勝ち残れるSSの必須アイテムです

PICARS

ピッカーズ

SS鍍金塗装事業の立ち上げから運営までをトータルにサポート

- 効率性を追求したオリジナル工具
- 技術者の短期育成プログラム
- 売れる「仕組み」とブランド戦略
- スタッフ販売力の強化等

HNC ホームネットカーズ株式会社 事業所: 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡 www.homenetcars.co.jp
Homenet Cars Co., Ltd 本社: 〒162-0045 東京都新宿区馬場下町1-1 FORECAST早稲田FIRST 7階 TEL.03-5155-6871 FAX.03-5155-6873

Picars ピッカーズ株式会社 クルマのボディケアプロショップ picars.jp
本部 / 〒230-0011 神奈川県横浜市鶴見区上末吉2丁目15-2 TEL.045-576-0576 FAX.045-576-0577

魅せる泡洗車

AWA 3100 SLIDING BUBBLE

泡洗車システム

クリーミーでしっとりした泡がクルマ全体を包み込むダイフクの泡洗車システム。洗車機と別機体なので高い処理能力を誇る「AWA3100」、洗車機の上部に直接、独立した伸縮式の噴射ノズルを搭載することで、省スペース化を実現した「SLIDING BUBBLE(スライディングバブル)」の2つをラインアップしています。洗浄力とショー効果の「魅せる泡洗車」で洗車収益の向上に貢献します。

80 years

AWA 3100 洗車機と別機体なので高い処理能力を誇る「AWA3100」

DAIFUKU SLIDING BUBBLE CAR WASH 業界初、伸縮式の噴射ノズルを搭載した「スライディングバブル」

DAIFUKU Always an Edge Ahead

販売/サービス
株式会社ダイフクプラスモア
営業本部
〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3
TEL.036721-3556
http://www.daifuku-carwash.jp

製造
株式会社ダイフク
AWT事業部
〒529-1692 滋賀県蒲生郡日野町中在寺1225
TEL.0748153-0321(代)
http://www.daifuku.com/jp

洗車機の保守・修理は... サービスセンター
☎0120-028-521
受付: 月~土曜 / 8:00~19:00 日・祝日 / 9:00~17:30 (土日祝)

TAMADA

タンク製造からトータルエンジニアリング企業へ

安全性・経済性を重視した21世紀対応のタンクとして各方面から高い評価をいただいているSF二重殻タンクをはじめとする各種タンク製造のほか、設計・施工・メンテナンスにいたるまで、ものづくりのあらゆる分野で、お客様に信頼されるエキスパート集団でありたいと日々、研鑽を重ねてきました。

玉田工業はこれからも経験に裏打ちされた確かな技術とノウハウに加え、一人ひとりの豊かな個性を活かしながら、ものづくりを通じて社会に貢献します。

FRP樹脂吹付け工場
自動吹付け機によるスプレーアップ工法は、外殻のFRP層を継ぎ目のない一体仕上げ(シームレス成形)に成功し、高品質とコスト削減に貢献しています。

日本地下から世界の地下へ 〒920-0332 金沢市無量寺町ハ6 1-1
玉田工業株式会社 TEL:076-267-4888 FAX:076-267-5415
URL http://www.tamada.co.jp

北海道営業所 /TEL:011-398-5311 新潟営業所 /TEL:0258-20-5771 大阪営業所 /TEL:06-6313-1577
八戸営業所 /TEL:0178-80-7690 金沢営業所 /TEL:076-267-4888 四国営業所 /TEL:087-899-7011
仙台営業所 /TEL:022-371-3902 富山営業所 /TEL:076-424-4844 広島営業所 /TEL:082-231-0695
東京営業所 /TEL:03-5401-3689 福井営業所 /TEL:0776-23-7784 福岡営業所 /TEL:092-292-7026
関東営業所 /TEL:0289-71-3336 名古屋営業所 /TEL:052-858-1917

土木・配管工事
貯油タンク製造
航空機燃料
エネルギーと環境施設のトータルプランナー
LED照明 機械器具設置
タンクライニング
SIR事業
貯油施設の設計施工

見えないインフラが
変わらなければ、
日本が変わらない。

エネルギー、資源、素材。

日本を支える、「見えないインフラ」たち。

それらを安定的に供給し、進化させていくために。

4月1日、JXグループと東燃ゼネラルグループはひとつになって、

JXTGグループとしてスタート致しました。

アジアで、世界で、

揺るぎない総合エネルギー・資源・素材企業グループへ。

JXTGグループは、

これからもエネルギー、資源、素材の供給に責任を持ち、

人々の暮らしと社会を支えていきます。



JXTGグループ、誕生。

エネルギー・資源・素材の安定供給のために。

4月1日、JXグループと東燃ゼネラルグループは経営を統合し、JXTGグループとなりました。

JXTGホールディングス

JXTGエネルギー

JX石油開発

JX金属